

独立行政法人国際交流基金関西国際センターの  
施設管理・運営業務の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

独立行政法人国際交流基金関西国際センターの施設管理・運営業務（統括業務、宿泊サービス及び受付業務、設備管理業務、保安警備業務、清掃業務、年間定期保守点検業務並びに外構・植栽管理業務の各業務）を行うもの。

契約期間：平成 24 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日までの 3 年間

2. 実施状況に関する評価

- 包括的に達成すべき質として設定された以下の項目すべてが達成。
  - ア 業務継続の確保（平常時）
    - ・業務の不備に起因する空調停止、停電、断水が発生しないこと。
    - ・業務の不備に起因する事業及び執務の中断がないこと。
  - イ 安全の確保
    - ・業務の不備に起因した施設内での人身事故又は物損事故の発生がないこと。
  - ウ 快適性の確保
    - ・研修参加者に対して実施するアンケートの各設問について、70%以上の回答者から「満足」または「やや満足」の評価を得ること。
- 民間事業者からの改善提案に基づき、基金による消耗品調達について代替品の検討や取引先との交渉による従来契約の見直し提案によるポリ袋や石けん等消耗品の調達単価抑制、施設内案内等の掲示の工夫や貸出し用自転車にひたくり防止ネットと反射シートをつけることによる研修生の安全の確保、外国人研修生に対するゴミ分別指導の実施、節電に対する工夫等の改善が図られている。

3. 実施経費に関する評価

実施経費は 75,707 千円（平成 24 年度及び平成 25 年度の実績）であり、従来の実施に要した経費 103,629 千円（平成 23 年度の実績）と比べ、27,922 千円（26.9 %）の経費が削減。

4. 今後の事業について

本事業は、実施状況が良好であり、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会決定）Ⅱ. 1.（1）の基準を満たしているため、今期をもって市場化テストを終了することが適当であると考えられる。

以上